

拝啓 秋色日増しに深まります折柄、先生には日中友好のため益々御多忙のことと拝察致します。

「日本と中国」紙上で拝見致しますと、先生には今般日本中国友好協会の理事長に御就任になり、日中友好のため一層の御尽力を頂くことになりました由、会の発展のため、誠に喜びに堪えません。今後の御奮闘を切に御祈り致します。

さて、先生の最初の御斡旋から実が結んで現在愛知大学を本拠として編纂が進められております華日辞典につきましては、本会発足当時、貴会の理事長であられました伊藤武雄氏が日中友好協会理事長として本会の評議員に御参加頂いておりました。このことにつきましては、当時伊藤氏から「自分の参加は理事長としての参加である。したがつて理事長交替の場合には評議員の方も自動的に交替するものと承知願いたい」という御申出がありました。

この様な事情がありますので、今回先生が理事長に御就任になりましたにつきましては、

本会に対しても何卒評議員を御引受賜わり、日中友好に意義ある本事業をして有終の美あらしめるために、御尽力下さいますよう切に御願い申上げる次第であります。

御参考までに、昨年発足当時の規約一部と最近の新聞記事による編纂の状況を同封申上げますので御一覧を御願い致します。

先は右御願い迄

昭和三十一年十月四日

華日辞典刊行会

評議員会議長

小 岩 井 淨

敬具

日本中國友好協会理事長

内 山 完 造 先 生